

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		上野駅周辺全地区整備推進協議会助成				所管	都市づくり部 都市計画課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	東京都台東区上野駅周辺全地区整備推進協議会補助金交付要綱			
	事業対象	上野駅周辺全地区住民						
	事業目的	上野地域の特性に応じた上野駅及び駅周辺の環境の改善や、建築物等の整備等を行う上野駅周辺全地区整備推進協議会を支援することにより、安全で住みよいまちづくりに寄与することを目的とする。						
	事業内容	上野駅周辺全地区整備推進協議会に対して、団体活動に要する経費の一部を助成する。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	役員会・委員会開催回数 (回)		—	17	20	21	
	成果指標							
	決算額 (単位：千円)			425	425	425		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		1,800	833	852		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		0	0	0		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		425	425	425		
		総経費		2,225	1,258	1,277		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		0	0	0				
一般財源 (区負担額)		2,225	1,258	1,277				
前年度から改善した事項		台東区補助金交付要綱等に関する基本指針に基づき、上野駅周辺全地区整備推進協議会のまちづくり活動内容に沿った補助金交付要綱を新たに制定し、平成25年4月1日より施行						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	26年度末の「上野東京ライン」の開通や、現在進められているアメ横地区高架橋耐震補強工事など上野駅周辺環境は大きく変化しており、協議会のまちづくり活動の必要性は増加している。					
	効率性	3	上野駅周辺全地区整備推進協議会は、上野駅周辺全地区各町会、商店会並びに各種商工団体の構成員等が会員になっており、まちづくり全体の調整を行うにあたって、最も効率的である。					
	手段の適切性	4	新たに制定した東京都台東区上野駅周辺全地区整備推進協議会補助金交付要綱に基づき、適切な支援を行っている。					
	目的達成度	4	区、JR東日本、協議会で定期的に協議を行っており、相互間の地域に対する理解と信頼感が増している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
今後、上野駅周辺地区で予定されている「上野東京ライン」の開通、御徒町駅周辺地区の整備、アメ横地区高架橋耐震補強工事、タカラホテル跡地のビル建設など、周辺全地区で調整しなければならない懸案が多く、協議会に対する支援は継続する必要がある。						維持		